

就労継続支援A型事業所におけるスコア表(全体)

※ 緑色のセルのみ入力してください

事業所名: サクラ邸
住所: 北九州市小倉南区湯川新町1丁目14番66号
電話番号: 093-482-3006

事業所番号: 4017701493
管理者名: 坂口香子
対象年度: 令和5年度

(I) 労働時間

①1日の平均労働時間が7時間以上
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満
⑧1日の平均労働時間が2時間未満
55点

①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

(II) 生産活動

①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満
60点

①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点

(III) 多様な働き方(※)

①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度
就業規則等で定めている
②利用者を職員として登用する制度
就業規則等で定めている
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律
就業規則等で定めている
④フレックスタイム制に係る労働条件
就業規則等で定めている
⑤短時間勤務に係る労働条件
就業規則等で定めている
⑥時差出勤制度に係る労働条件
就業規則等で定めている
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度
就業規則等で定めている
⑧傷病休暇等の取得に関する事項
就業規則等で定めている
15点

(※) 8項目の合計点に応じた点数 (注1) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点

(IV) 支援力向上(※)

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会
参加した職員が1人以上参加している
②研修、学会等又は学会誌等において発表
1回以上の場合
③視察・実習の実施又は受け入れ
いずれか一方のみの取組を行っている
④販路拡大の商談会等への参加
1回以上の場合
⑤職員の人事評価制度
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している
⑥ピアサポーターの配置
ピアサポーターを職員として配置している
⑦第三者評価
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている
小計(注2) 5点

(※) 8項目の合計点に応じた点数 (注2) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点

(V) 地域連携活動

地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している
10点
1事例以上ある場合:10点

(VI) 経営改善計画

経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。
0点
期限内に提出していない場合:-50点

(VII) 利用者の知識・能力向上

前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。
10点
1事例以上ある場合:10点

項目: 労働時間(55点), 生産活動(60点), 多様な働き方(15点), 支援力向上(15点), 地域連携活動(10点), 経営改善計画(0点), 利用者の知識・能力向上(10点)



合計: 165点 / 200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（令和5年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	42,755	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	9,498	人	利用者の1日の平均労働時間数	4.5	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	-----	----

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（4月～3月）

前々々年度（令和3年度）

生産活動収入から経費を除いた額	34,465,947	円	利用者に支払った資金総額	34,461,852	円	収支	48,734	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	--------	---

前々年度（令和4年度）

生産活動収入から経費を除いた額	41,258,977	円	利用者に支払った資金総額	34,539,621	円	収支	6,587,570	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

前年度（令和5年度）

生産活動収入から経費を除いた額	45,452,544	円	利用者に支払った資金総額	39,599,193	円	収支	5,853,351	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（6年度）における取組（全体表「(Ⅲ)多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度 <input checked="" type="checkbox"/> ①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている	②利用者を職員として登用する制度 <input checked="" type="checkbox"/> ②利用者を職員として登用する制度を定めている	③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律 <input checked="" type="checkbox"/> 在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている
④フレックスタイム制に係る労働条件 <input checked="" type="checkbox"/> ④フレックスタイム制に係る労働条件を定めている	⑤短時間勤務に係る労働条件 <input type="checkbox"/> ⑤短時間勤務に係る労働条件を定めている	⑥時差出勤制度に係る労働条件 <input checked="" type="checkbox"/> ⑥時差出勤制度に係る労働条件を定めている
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度 <input type="checkbox"/> ⑦有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている	⑧傷病休暇等の取得に関する事項 <input type="checkbox"/> ⑧傷病休暇等の取得に関する事項を定めている	

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（6年度）における取組（全体表「(Ⅳ)支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会 <input checked="" type="checkbox"/> ①研修計画を策定している <input checked="" type="checkbox"/> ②外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。 ※研修名 新任職員研修 等 研修講師 黒木邦弘 氏 実施日・受講者数 5月24日 1人	②研修、学会等又は学会誌等において発表 <input checked="" type="checkbox"/> ②研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している ※研修、学会等名 (株)アルサ主催 障害者雇用についての研修会 実施日 3月25日 ※学会誌等名 掲載日 月 日 発表テーマ	③視察・実習の実施又は受け入れ <input checked="" type="checkbox"/> ③先進的事業者の視察・実習の実施している もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている ※先進的事業者名 (株)アルサ 実施日/参加者数 3月25日 2人 ※他の事業所名 実施日/参加者数 月 日 人
④販路拡大の商談会等への参加 <input checked="" type="checkbox"/> ④販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。 ※商談会等名 フランチャイズショー2024 等 主催者名 日本経済新聞社 日時 3月13日 内容 サービスの販売代理店や製品PR等の展示会	⑤職員の人事評価制度 <input checked="" type="checkbox"/> ⑤職員の人事評価制度を整備している <input checked="" type="checkbox"/> ⑥当該人事評価制度を周知している 人事評価制度の制定日 R3年3月23日 人事評価制度の対象職員数 8名 うち昇給・昇格を行った者 8名 当該人事評価制度の周知方法 就業規則	⑥ピアサポーターの配置 <input type="checkbox"/> ⑥ピアサポーターを配置している <input type="checkbox"/> ⑦当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している ※配置期間 月 日～月 日 就業時間 職務内容
⑦第三者評価 <input type="checkbox"/> ⑦前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている ※評価を受けた日 月 日 第三者評価機関	⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等 <input type="checkbox"/> ⑧ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている ※認証を受けた日 月 日 規格等の内容	

(Ⅵ) 経営改善計画

<input type="checkbox"/> ⑥指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。 ※受理日 年 月 日
--

就労継続支援A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	サクラ邸
住所	北九州市小倉南区湯川新町1丁目14番66号
電話番号	093-482-3006

事業所番号	4017701493
管理者名	坂口香子
対象年度	令和5年度

地域連携活動の概要

<活動内容>

活動場所 リネン工場・湯川校区清掃活動
実施日程 4月1日から3月31日
実施した生産活動・施設外就労の概要
利用者数 等

15名程の人数で洗濯機械の操作、商品投入から仕上げまでの作業。校区、地域の公園のゴミ拾い。

<活動の様子>



施設外就労先での作業

<目的>

地域連携活動のねらい 校区の清掃奉仕により、地域への障害者施設の存在及び理解を得る。
地域にとってのメリット 清掃活動のボランティアで奇麗になる。
対象者にとってのメリット ボランティア活動を通して地域貢献ができたことの実感と喜びを感じる。

<成果>

実施した結果 町内の役員様から感謝の言葉を頂く。
得られた成果 地域や企業より喜んで頂けたことで達成感と就労意欲向上に繋がった。
実施した結果 町内の役員様から感謝の言葉を頂く。



清掃活動



地区の花火大会

連携先の企業等の意見または評価

連携した結果に対する意見または評価 仕上りのクオリティーの高さ、安定した生産数にて取引先の企業様より信頼を得られ過大な評価と感謝を頂いた。

今後の連携強化に向けた課題 清掃活動の場の拡大や回数を増やし地域の方々との交流を図る。

連携先企業名	(株)レイウッド	担当者名	立石恵子
--------	----------	------	------

就労継続支援A型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	サクラ邸
住 所	北九州市小倉南区湯川新町1丁目14番66号
電話番号	093-482-3006

事業所番号	4017701493
管理者名	坂口香子
対象年度	令和5年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容>

活動場所 (株)アルサ 中間工場
実施日程 令和6年3月25日
実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要
利用者数 等
 障害者福祉事業所4社15名が参加し講演、質疑応答を行う。

<目的> **利用者の知識・能力向上に係る実施のねらい**

障害者雇用についての情報提供や運営の在り方等について検討する機会を設け、お互いに連携しあいながら利用者の知識、能力の向上と長期雇用につなげていく。
利用者にとってのメリット
 長期雇用となることで安定した生活につながる。

<成果>

実施した結果 問題点を共有し、進んでいるところの教訓を学ぶことができた。
得られた成果 長期的な継続雇用実現のために利用者ごとに作業内容や量を考慮する。使用機器の安全対策をわかりやすく表示する。
課題点 長期的な継続雇用につなげるために何が必要か。

<活動の様子>



見学



研修の様子

連携先の企業や事業所等の意見または評価

連携した結果に対する意見または評価 問題点を共有することで解決策を引き出すことにつながることや進んだ取り組みの学習になった。
今後の連携強化に向けた課題 定期的な開催が必要ではないか

連携先企業（担当者）

アルサ中間工場長 田中 亮平

利用者からの意見・評価

他施設の実情を知り共感を持た。課題についても共通するものがあり今後も研修会を開催してほしい。